

こころ豊かなあわの村

No.12

発行 平成30年5月15日
発行者 こころ豊かなあわの村
代表 石井了
広報グループ
ホームページ
<http://awanomura.eco.coocan.jp/>

平成30年度も
よろしく願いします

「こころ豊かなあわの村」も、この4月1日から平成30年度に入りました。これまで同様よろしく願いします。4月14日に「こころ豊かなあわの村」の総会が行なわれました。来年度に向けての計画案を了承していただき、発足以来12年目を迎えた「あわの村」の新たな出発を飾ることができました。60代だった私も70代になりました。体も思うように動かなくなってきましたが、皆様のおかげで何とかこの会を維持できております。とはいえ、いつまでもこのまま続けることは難しいので、会のリフレッシュは早急の課題と考えております。厳しい情勢の中で補助金も年々減少している現状ですが、「あわの」を少しでもより良くするための方策の一つとして、この「多面的機能支払交付金」という制度を活用するよう選択した以上、今後もこの制度を有効に活用すべく努力していきたいと思えます。何年先になるかわかりませんが新しいメンバーによる新たな活動を見据えて、この一年頑張りたいと思います。引き続きの力添えをよろしくお願いいたします。



代表 石井了



遊休地花づくり

平成29年度決算明細

前期繰越			0
収入	補助金		3,025,912
	預金利息		5
	収入計		3,025,917
支出	農地維持支払	汁谷川農道草刈り	330,776
		菱川草刈り	347,500
		遊休地等把握点検	16,000
		異常気象後の見廻り	26,000
	資源向上支払	ホタルまつり	205,868
		汁谷川生物調査	144,219
		遊休地花づくり	167,462
		さつまいも収穫祭	321,691
		しめ縄づくり	192,516
		会議費等	577,100
	組織運営経費	消耗品費	31,020
		旅費交通費	188,000
		保険料	35,800
	支出計		2,583,952
翌期繰越			441,965

(注) 明細をご覧になりたい方は、申し出てください

平成30年度活動計画

皆さんの参加をお願いします

【ホタルまつり】
今年も5月26日(土)に計画されています。今年も暖かかったので、



平成30年度の計画も基本的には平成29年度と変わっておりません。とはいえ、その内容ははるかに前年を超越するものといえます。主なものを紹介します。



昨年の様子



親子と子どもで楽しんだ。

るかもしれません。暗くなつてホタルの登場までの間は研修センターでゲームを楽しむことができます。新しいゲームもありです。研修センターの中ではホタルについて学びましょう。

【汁谷川生物調査】
8月に計画しています。まちきれない子供たちもいるのでは？暑い夏休みもこの日はかなりは汁谷川の水中で涼しい！なかなか親子が魚を捕るという同じ目的で協力することは少ないかもしれません。ぜひ、

さつまいも収穫祭

5月に植え付けた「さつまいも」も10月には大きくなっているでしょう。時にはとても大きく「さつまいも」も隠れています。これを見つめるのも「さつまいも」掘りの醍醐味と言えるかもしれません。去年の写真のみんなの笑顔を見てください。今年もやりましょうね！



「さつまいも収穫祭」として「さつまいも」の美味しい料理をいただけるのも楽しみです。今年は何を作ってもらえるのかな？あれだったらいいのになあ・・



昨年の様子



(年間計画つづき)

しめ縄づくり

「あわの」の伝統行事の一つ「しめ縄づくり」です。おじいさんたちにおそわることも楽しみの一つです。そのほか子供でもできるものを作ります。

これまで、ミ二風・リースしめ縄・竹とんぼなど作ってきました。今年は、何ができるかな。お父さんやお母さんと一緒に作るのもいいかな。やっぱり「一緒に」ってのがいいよね

グループ紹介

今回は「栗野 大和会」を紹介します。

「大和会」は男性91人・女性113人 合計204人を擁する大所帯の団体です。このような会員数を誇る老人クラブは城田地区の周辺地域を探しても見当たりません。それだけ、「あわの」は一致団結しているということです。

今年(平成30年度) お世話をしてくださるの
は以下の方々です。よろしくお願いします。
(敬称略)

会 長	南谷 憲一
副会長	川井 忠兵衛
副会長	西山 優宏

幹事

中西 啓二
中崎 茂
中西 正治
森本 薫
竹中 峯子
中井三津子

大和会は、栗野区をはじめ他のボランティアグループと協力し、地域の環境美化保全活動や、伝統行事での世代間交流により地域の活性化を目指します。

昨年の様子

大和会・きずな会と一緒に作りました



「あわの」で活動しているグループをひとつずつ紹介しています

年間の行事

6月
親睦日帰り旅行

7月
健やか教室
議題：健康と食事

12月
忘年会

コスモス会共催

「映画鑑賞会」
H30.9 H31.2
乞うご期待！



こころ豊かなあわの村共催

さつまいも植付け
ひまわり・コスモス 種まき
さつまいも収穫祭
しめ縄づくり



そして・・・
汁谷川花壇の
整理と花苗植え

「あわの」
あ・ら・か・る・と

「あわの村」も12年目を迎えました。長いようすがたつた12年です。「あわの」はどれくらいたっているのでしょうか。「あわの」のむかしをご存知ですか。

少し「あわの」の時をさかのぼってみましょう。



(栗野学校)

年を重ねた方はご存知かもしれませんが、「あわの」に学校があったんです。

玉城町史にこんな一文があります。

「下外城田村は、栗野町の社地へのこだわりと富岡区の子供が栗野学校に通っていたことから、栗野の八柱神社に合祀しました」

どうやら、今の八柱神社に富岡が関係している理由がここにあるらしいのですが、トピックスは「あわの」に学校があったらしいということ。とはいえ、当時はそんなに珍しいことでもなく、上地・中須・川端にも学校があったらしいんです。明治8年から正傳寺にあったらしく、その資料も残っているとか・・・当時の学校ってどんなだったんでしょうね。

その後、「あわの」は、合併解散の波を受け、昭和38年3月組合立城下中学校は解散し、

最終的に現在の伊勢市立城田中学校になります。

その変遷は表のとおりです。ちょっと懐かしい感じもしますね。

S22年	小侯町	城田村	下外城田村
S23年	小侯中	城田中	下外城田中
S24年	小城中	城下中	
S38.4.1	小侯中	城田中	玉城中



もっと昔の「あわの」はどんな感じでしょうか。玉城町史や伊勢市史などに見え隠れするのですが、当然ながらはつきりしません。

年配の方は「ごじよも」っていう地名を聞いたことがないでしょうか。私の記憶では研修センターあたりではなかったかと思うんですが・・・牛の糞が落ちていたりホテルが舞っていた記憶があります。

どうやら「ごじよも」は『御城門』のことで、南北朝時代(1300年代)に、現在の八柱神社の場所に「荒木田家」が3代にわたり栗野長官として住んでおり、その屋敷に関連する「門」ではないかとも言われています。「荒木田家」は以前から内宮の神官で、外宮の「度会氏」と精力を二分する権力者でした。



いずれにしろ、栗野は神官称宜を中心とした集落であつたらしく、この点で城田地区の他の場所とは異なり、神領として治められていたみたいなんです。やっぱり「あわの」はちょっと違うんですね。

紙面集後記

新緑の候・薫風の候・五月晴れなど今の季節を表す表現はとてすがすがしいものばかりです。田圃もひと段落し、穏やかな日を送っておられることと思います。ふたたび、皆さんにあわの村の新聞を講読していただけるのをうれしく思います。

今回は紙面にゆとりがありましたので、「あわの あらかると」と称して歴史的なことを書いてみました。感想などお願いします。半世紀前の「ひとびと」火の用心の歌が思い出せません。また、次号の原稿も募集しますのでよろしくお願いします。(紀)